

先週(6月17日~6月21日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で+0.1%となりました。主要国・地域の金融政策の行方をにらんだ動きが続くなか、多くの国・地域で小動きとなりました。

- 米国REITは前週末比で小幅に上昇しました。主要経済指標の下振れなどによる利下げ観測の高まりや、堅調な国債入札による国債利回りの低下などを受け、買いが優勢となる場面もあったものの、週後半に、投資家のポジション調整の動きや翌週に控えた国債入札などを受け、国債利回りが上昇すると、REITは上昇幅を縮め、週全体では小幅な動きにとどまりました。セクター別では、個人向け倉庫が上昇した一方、産業用不動産が下落しました。
- ユーロ圏REITは前週末比で小幅に上昇、英国REITは下落しました。ユーロ圏では、フランス政局への不安が和らいだことなどが好感されました。しかし、英国では、19日に発表されたサービス価格のインフレ率が市場予想を上回ったことを受け、REIT価格が下落しました。その後、イングランド銀行(中央銀行)が金融政策委員会において、政策金利の据え置きを決定した一方、8月の利下げ実施期待が高まったことなどから、下落幅を縮めました。
- 香港REITは前週末比で下落しました。中国景気の先行き不安に加え、中国人民銀行(中央銀行)が、人民元取引の対米ドル中心レートを元安水準に設定したことなどによる人民元安(対米ドル)の進行を受け、中国からの資金流出懸念が広がったことも影響しました。

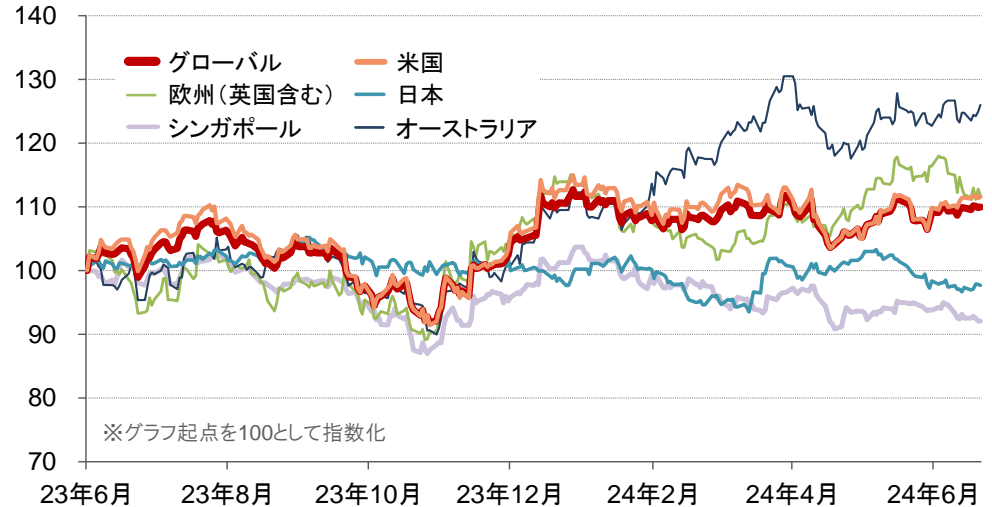
各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2024年6月21日時点(1週間前=6月14日、3か月前=3月21日、6か月前=2023年12月21日、1年前=6月21日、3年前=2021年6月21日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
グローバル	680.65	0.1	▲ 0.5	▲ 0.3	7.8	▲ 3.1
米国	1,658.23	0.1	▲ 0.3	▲ 0.6	8.3	▲ 2.3
カナダ	1,161.89	▲ 1.9	▲ 8.7	▲ 6.5	▲ 4.8	▲ 16.7
欧州(ユーロ圏)	569.49	0.1	6.1	▲ 0.3	16.3	▲ 9.6
英国	82.83	▲ 0.3	1.6	▲ 2.7	14.9	▲ 14.5
日本	505.91	0.3	▲ 3.3	▲ 0.7	▲ 3.2	▲ 8.0
香港	460.16	▲ 2.1	▲ 10.0	▲ 25.4	▲ 27.6	▲ 51.2
シンガポール	643.64	▲ 0.5	▲ 4.0	▲ 8.6	▲ 8.7	▲ 14.0
オーストラリア	1,177.49	1.0	0.9	15.5	25.4	22.7

各国・地域のREIT価格の推移

● 期間: 2023年6月初~2024年6月21日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



※グラフ起点を100として指数化

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
米ドル	159.80	1.5	5.4	12.4	12.6	44.9
カナダ・ドル	116.58	1.7	4.0	9.0	8.2	30.7
ユーロ	170.77	1.4	3.7	9.1	9.5	29.9
英ポンド	202.06	1.2	5.3	12.1	11.5	31.5
香港ドル	20.47	1.6	5.6	12.5	13.0	44.1
シンガポール・ドル	117.94	1.4	4.5	10.1	11.4	43.6
オーストラリア・ドル	106.14	1.9	6.6	9.8	10.1	27.6

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
 ※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネジメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。